

学 力 検 査

国 語

注 意

- 一 指示があるまでは、この冊子を開いてはいけません。
- 二 解答用紙は、この冊子の中に、はさんであります。
- 三 答えは、全て解答用紙に記入しなさい。ただし、の欄には、何も書いてはいけません。
- 四 字数を指示した解答については、句読点、かぎ（「」）なども一字に数えなさい。
- 五 検査問題は七ページで、問題は  から  まであります。

国語
検
査
問
題

一

次の①～⑩の傍線部について、漢字は平仮名に、片仮名は漢字に改めなさい。

- | | |
|---------------------------------|--|
| ① 生活の <u>基盤</u> を固める。 | ② 休日の読書で <u>気が紛</u> れる。 |
| ③ 賛成が過半数を <u>占</u> める。 | ④ 夏休みを <u>満喫</u> する。 |
| ⑤ 凡庸 <u>ではない</u> 能力を持つ。 | ⑥ <u>新鮮な</u> 空気を <u>ス</u> う。 |
| ⑦ 弓道の練習 <u>で</u> 的を <u>イ</u> る。 | ⑧ <u>エイエン</u> に <u>続</u> く平和を願う。 |
| ⑨ 肩の <u>二</u> が下りる。 | ⑩ <u>ケイトウ</u> 立 <u>て</u> て話を <u>す</u> る。 |

二

次の文章は、中学一年生の咲希が、体育の授業で創作ダンスの発表に取り組んでいる場面を描いたものである。これを読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係上、掲載しておりません。

著作権の関係上、掲載しておりません。

著作権の関係上、掲載しておりません。

著作権の関係上、掲載しておりません。

「いつか、あの博物館で。」(朝比奈あすか)による。

問一 ¹に」と同じ意味・用法の「」を、ア～エから選び、符号で書きなさい。

ア 廊下で友人に話しかける。

イ 春のように穏やかな天気だ。

ウ 宿題はすでに終わっている。

エ 兄は寒いのに半袖を着ている。

問二 ²話しやすい子だった」とあるが、このときの陽菜に対する咲希の気持ちとして最も適切なものを、ア～エから選び、符号で書きなさい。
ア 集団でいるときは難しいことを要求してくるが、一対一では相手に合わせて助言をしてくれることに、優しさを感じている。

イ 集団でいるときは話にくいが、一対一では反対意見を言われても受け入れてくれることに、親しみやすさを感じている。

ウ 集団でいるときは細かいことを気にせず、一対一でも自分の意見が否定されることを気にしないことに、おおらかさを感じている。

エ 集団でいるときはたくさん意見を出してくれて、一対一でも周囲に対する不平を聞いてくれることに、接しやすさを感じている。

問三 ³咲希は大きな声でそう言っていた」とあるが、このとき咲希は陽菜の言葉を聞いてどのように思い、どのような声かけを周囲にしたのか。二十五字以上三十字以内でまとめて書きなさい。ただし、「選択肢」という言葉を使い、「ダンスを」という書き出しに続けて書くこと。

問四 ⁴みんなの目が変わった」とあるが、このときのみんなの説明として最も適切なものを、ア～エから選び、符号で書きなさい。

ア 真面目に開き直った咲希たちの班のみんなは、見ている子たちの反応がよくないのを見て、より一生懸命に体を動かした。

イ 真面目に開き直った咲希たちの班のみんなは、見ている子たちが盛り上がるのを見て、複雑な振り付けに挑戦した。

ウ 真面目に開き直った咲希たちの班を見たみんなは、咲希たちが不安になっているのを感じとって、応援するようになった。

エ 真面目に開き直った咲希たちの班を見たみんなは、咲希たちの一生懸命さを感じとって、一緒に盛り上がってくれた。

問五 ⁵咲希たちは開き直って踊り切り、最後には盛大な拍手をもらったのだ」とあるが、次の内文は、発表を終えたときの咲希の気持ちについて、本文を踏まえてまとめた一例である。

A、Bに入る最も適切な言葉を、それぞれ本文中から抜き出して書きなさい。ただし、字数はA、Bにそれぞれ示した字数とする。

班長になった時はA(十字)ことが苦手なこともあって苦しかったが、開き直って踊り切ったことで、見ていた人たちに評価してもらえたため、今のメンバーで踊るのが最後であることがB(六字)くらい幸せな気持ちになっていた。

三
次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係上、掲載しておりません。

著作権の関係上、掲載しておりません。

著作権の関係上、掲載しておりません。

著作権の関係上、掲載しておりません。

「詩と哲学のあいだ」(三好由紀彦)による。

問一 I、II のそれぞれに入る最も適切な言葉の組

み合わせを、ア イから選び、符号で書きなさい。

ア (I たとえば II なぜならば)

イ (I たとえば II しかし)

ウ (I ところが II なぜならば)

エ (I ところが II しかし)

問二 1 言葉とはいわば「生命の断片」ともいえる とあるが、次の

 内の文は、生きものたちにとっての言葉はどのようなものであるかについて、本文を踏まえてまとめた一例である。

A、B に入る最も適切な言葉を、それぞれ本文

中から抜き出して書きなさい。ただし、字数は A、

B にそれぞれ示した字数とする。

生きものたちにとっての言葉は、A(十三字) ために音声で天敵

の襲来という経験を伝える小鳥の警告などのように、個体としての

B(十二字) して、個体以上の経験を可能にする、生きていく上で

重要なものである。

問三 2 人間のもつ言葉がそれら生きものの言葉と大きく異なる とある

が、人間の言葉と他の生きものの言葉はどのような点が異なると筆者は述べているか。最も適切なものを、ア イから選び、符号で書きなさい。

ア 人間の言葉は、世界の経験や見るものを切り分けているのに対し、他の生きものの言葉は、その瞬間に起きている身体的経験に名前をつけている点。

イ 人間の言葉は、音声を駆使し組み合わせて世界を直接的に表現するのに対し、他の生きものの言葉は、今起こっていることを間接的に表現する点。

ウ 人間の言葉は、取り扱う時間的、空間的な範囲が広大であるのに対し、他の生きものの言葉は、直接的かつ現実的で、瞬間に起きている身体的経験に近いものに過ぎない点。

エ 人間の言葉は、表現が複雑で多岐にわたるため、世界の構築ができないのに対し、他の生きものの言葉は、表現が直接的であるため、世界の構築が容易である点。

問四 ³ 物理的素材に置き換える とあるが、人間は、言葉を物理的素材に置き換え、どのような手段を手に入れたことにより、どのようなことが容易になったと筆者は述べているか。三十字以上三十五字以内で書きなさい。ただし、「視覚」という言葉を使い、「人間は、言葉を」という書き出しに続けて書くこと。

問五 Ⅲ に入る最も適切な言葉を、ア、イから選び、符号で書きなさい。

ア 時間 イ 空間 ウ 経験 エ 精神

四 次の記事を読んで、後の問いに答えなさい。

大井に季繩の少将住みけるころ、帝、のたまひける。
(おつしやいました)

「花おもしろくなりなば、かならず御覧ぜむ」とありけるを、
(きれいに咲いたら、必ず見に行こう)

¹ おぼし忘れて、おはしまさざりけり。されば、少将、
(おいでにならなかつた)

散りぬればくやしきものを
(散ってしまうと残念でございますのに)

大井川岸の山吹今日さかりなり
(大井川の岸の山吹は今日あたりが花さかりでございますよ)

とありければ、いたうあはれがりたまうて、
(たいそうお心を動かされなかつた)

² 急ぎおはしましてなむ御覧じける。
(おいでになつて)

「大和物語」による。

(注) 大井＝地名。 季繩の少将＝人名。 山吹＝花の名前。

問一 のたまひける を現代仮名遣いに改め、全て平仮名で書きなさい。

問二 ¹ おぼし忘れて とあるが、誰が、どのようなことを忘れて、どこに行かなかつたのか。最も適切なものを、ア、イから選び、符号で書きなさい。

ア 帝が、きれいに咲いた花を必ず見に行くという自分の発言を忘れて、少将の住む大井に行かなかつた。

イ 少将が、きれいに咲いた花を必ず見に行くという自分の発言を忘れて、帝の住む大井に行かなかつた。

ウ 帝が、きれいに咲いた花を必ず見に来てほしいという少将からの依頼を忘れて、少将の住む大井に行かなかつた。

エ 少将が、きれいに咲いた花を必ず見に来てほしいという帝からの依頼を忘れて、帝の住む大井に行かなかつた。

問三 ² 急ぎおはしまして とあるが、次の 内の文は、帝が急いでおいでになつた理由をまとめた一例である。

B に入る適切な言葉を、それぞれ現代語で書きなさい。ただし、字数はそれぞれ五字以上十字以内とする。

帝は、花さかりになつた山吹が A であるという思いを詠んだ少将の和歌に、とても B なさつたので、急いでおいでになつた。

五

ある中学校の生徒会で、小学六年生に向けて中学校の魅力を伝えるための学校紹介について考えることになった。次の [] 内は、学校紹介の内容について話し合った場面の一部である。これを読み、後の問いに答えなさい。

佐藤さん 小学生に私たちの中学校の魅力がうまく伝わる学校紹介にしたいね。どんなところを紹介するとよいかな。

鈴木さん 学校行事を紹介しようよ。体育祭が盛り上がることを紹介すると魅力が伝わると思うな。

高橋さん それはいいね。学校行事なら、合唱コンクールのことも紹介したいな。それぞれのクラスが団結して合唱をつくりあげていることを伝えようよ。

山田さん 学校行事を紹介するのもいいけど、日常生活の魅力も伝えたいな。普段の活発な授業の様子を紹介してみようよ。

田中さん 日常生活なら、掃除のことも紹介したらどうか。みんなが一生懸命掃除に取り組んでいるから、いつも学校がきれいだね。

佐藤さん なるほど。いろいろな意見が出たね。みんなの意見をまとめると、中学校の魅力を伝える学校紹介の内容には [] の両方が必要ではないかな。

鈴木さん じゃあ、内容はそれでいいこう。ところで、どうやって学校紹介をしようか。次は方法について考えようよ。(以下略)

問一 [] に入る適切な言葉を、五字以上十字以内で書きなさい。

問二 生徒会では、小学六年生に中学校の魅力を伝えるための学校紹介の方法を考えることになり、次の二つが候補となった。

【候補】

A 学校紹介の日を設定し、実際の活動を見せて紹介する。

B 学校紹介動画を作成し、ホームページで公開する。

候補A、Bのどちらの方法をとるのがよいと思うか。あなたの考えを書きなさい。段落構成は二段落構成とし、第一段落ではあなたの考えを、第二段落ではあなたがその候補を選んだ理由を書きなさい。ただし、次の《注意》に従うこと。

- 《注意》
- (一) 題名や氏名は書かないこと。
 - (二) 書き出しや段落の初めは一字下げること。
 - (三) 六行以上九行以内で書くこと。
 - (四) 候補AをA、候補BをBと書いてもよい。